

令和5年度伊香クリーンプラザ管理運営委員会会議録

・日 時 令和5年11月2日（木）午後3時から

・場 所 湖北広域行政事務センター伊香クリーンプラザ2階研修室

・会議次第

1. 開会

2. 管理者挨拶

3. 委員及び事務局紹介

4. 委員長及び副委員長選出

5. 議 題

（1）令和5年度伊香クリーンプラザ施設の運営状況等について

（2）令和5年度余呉一般廃棄物最終処分場の埋立状況等について

6. その他

事 務 局 定刻になりましたので、ただ今から、令和5年度伊香クリーンプラザ管理運営委員会を開会させていただきます。委員の皆様には、公私ともに大変ご多用の中、ご出席をいただきありがとうございます。また、日頃は伊香クリーンプラザの施設運営をはじめ当センターの業務各般にわたり、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。それでは開会にあたりまして、当センター管理者からごあいさつを申しあげます。

管 理 者 本日は大変お忙しい中、当委員会にご出席賜り誠にありがとうございます。
日頃は、伊香クリーンプラザの業務にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
湖北広域行政事務センターでは皆様もご承知のとおり令和5年5月より、新しい集約した施設の整備に取り組んでいるところです。現在旧長浜の八幡中山で行っておりますごみの焼却施設理におきましても令和10年4月に新施設で利用開始することとなっています。具体的な内容についてはお手元に配布しております「湖北広域だより5月号」に掲載しておりますとおり、し尿処理を汚泥再生処理センターとして整備し、既に利用を開始しておりますが斎場も同一区域で整備をさせていただいており順次整備を進めております。令和10年度に全施設が稼働することになります。それまでは伊香クリーンプラザにおきましては、現施設を安心安全な施設として運営してまいります。
余呉の最終処分場につきましては、昨年の8月に集中豪雨により進入路に被害があり、国の災害復旧事業の補助を受けて改修工事が完了いたしましたことをご報告いたします。また、最終処分場の土地につきましては、中河内自治会及び個人の方にお借りしていますが、令和15年9月末まで契約更新のご対応いただきましたこともお礼かたがたご報告させていただきます。
最後になりましたが、本日は伊香クリーンプラザにおきます日頃の管理運営状況につきまして調査結果等も含めましてご説明いたしますのでご審議いただきますようお願い申し上げましてごあいさつとさせていただきますどうかよろしくお願いいたします。

事 務 局 続きまして、会議次第「3. 委員及び事務局紹介」をさせていただきます。資料の会議次第の次に、委員名簿がございますので、ご覧ください。恐れ入りますが、1号委員さんより順に自己紹介をお願いいたします。

各 委 員 （委員自己紹介）

各 事 務 局 （事務局自己紹介）

事 務 局 なお、本日のご出席は、委員 9 名の内 8 名の出席でございます。当管理運営委員会規則第 5 条第 2 項の規定により過半数に達しており、本会議が成立しておりますことをご報告申しあげます。

次に、会議次第「4. 委員長及び副委員長選出」に移らせて、いただきます。第 4 条第 2 項の規定により、委員長及び副委員長は委員の互選により定めるとされております。お諮りいたします。委員長、副委員の選出はどのようにさせていただいたらよろしいでしょうか。

各 委 員 （事務局一任）の声

事 務 局 事務局一任のお声をいただきましたがご異議ございませんでしょうか。

事 務 局 （異議なし）の声

それでは、事務局から選出させていただきます。委員長には 3 号委員様に副委員長には、5 号委員様にお願いしたいと存じます。当管理運営委員会規則第 5 条第 1 項の規定に、委員長が当会議の議長を務めることとなっておりますので、委員長様に本日の会議の議事進行をお願いいたしますと思います。委員長様には、正面の議長席に移動をお願いいたします。

事 務 局 （委員長、議長席に移動し着席）

それでは、委員長様からご挨拶をいただきたいと存じます。

委 員 長 ただ今、委員長に指名されました長浜市市民生活部長でございます。

日頃、皆様方には長浜市の行政全般にわたりまして格段のご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

この委員会につきましては、伊香クリーンプラザ及び余呉一般廃棄物最終処分場の整備並びに環境の保全について審議、調査または建議することとなっております。委員の皆さまの活発なご意見と慎重なご審議を賜りますようよろしくお願いいたします。また議事の円滑な進行にご協力をお願いいたします。それでは、会議次第「5. 議題」に入ります。

（1）伊香クリーンプラザ施設の運営状況等について、及び

（2）余呉一般廃棄物最終処分場の埋立状況等につきましては、
関連がありますので、一括して、事務局から説明をお願いします。

事 務 局 それでは、（1）伊香クリーンプラザの施設運営状況等について、
【資料 2】に基づきまして、説明させていただきます。5 ページをご覧ください。

「伊香クリーンプラザへの可燃・不燃・粗大ごみの持込実績（平成 30 年度～令和 4 年度）」の実績をごみの分類別で折れ線グラフで表しています。

伊香クリーンプラザは、不燃・粗大・可燃ごみを混載して持ち込まれる場合があります分類については多少の誤差がありますので合計数量、折れ線グラフは紫色をご覧ください。各年度に、ばらつきはあるものの持込ごみについては、昨年度は多少減少していますが、以前は 450 トン前後持込まれています。令和 3 年 7 月に手数料の改定があり、令和 2 年度は駆け込みで増加し令和 3 年度 4 年度はそのような影響で減少していると思われます。令和 10 年度に新施設に集約されますと今後駆け込みの持込が増加することが予想されます。高齢者がよくいわれることは人生の終活で、自分たちが出来るあいだに整理をしておきたいであるとか、蔵や小屋の掃除等で瀬戸物類、家具で大型のタンス、衣類等の重量物や嵩のあるものが持ち込まれています。

次に6ページですが、持込ごみの実績のうち、年度別の伊香クリーンプラザの可燃ごみの持込量の推移を今年度については、9月分まであらわしている表になります。左下、折れ線グラフを見ていただくと、5月から11月頃までは量的には多く、1月・2月は冬季間であり持込量も少なくなり、春先の2月から増えてきます。

折れ線グラフの紫色は、令和3年度の状況になりますが6月が突出しています。先ほど説明しました7月の料金改定による駆け込みの持ち込みで増加したと思われます。

また、令和2年度の4月、5月グラフの緑色ですが持込が多くなっているのは、新型コロナウイルス感染症拡大によるステイホームの影響で外出を控え家の不要なごみを整理され、持ち込みが増加したことが推測されます。

このことは、可燃ごみの持込に限ったことではなく不燃・粗大ごみでも同様の傾向です。

右の棒グラフでは、各年度の平均量の推移を赤色の棒グラフで表しております。月に7～8トン程度の可燃ごみの持込があります。

次に7ページにつきましては、伊香クリーンプラザ管内の可燃ごみ量の収集・持込合計の状況です。令和2年度までは直営で収集していましたが、ご存じのとおり令和3年度から委託収集を行っています。収集・直接持ち込み量の内訳、月別推移をグラフで表したもので、令和4年度は、数字で申しますと約1900トンの可燃ごみが各家庭から排出されています。

重量のある野菜くずや水分の含んだ可燃ごみの持込はほとんどなく、地域のステーションに出されていますので重量的には収集が主になっています。

8ページにつきましては同様に不燃ごみの内訳と月別の推移、9ページにつきましては、粗大ごみの持込量の内訳、推移であります。

今年度は、4月～9月分を前年と比較すると不燃ごみは減少し、粗大ゴミは微増している状況です。

粗大ごみの持込は全体に占める割合が高くなっていますが、年間2回の収集で出しきれなかったり、リフォーム等で重量のある量等の持込が増えています。

管内は、粗大ごみの収集は7・8月と1・2月は収集がありませんので数値がありません。

10ページは、少し見づらいグラフですが可燃・不燃・粗大ごみの分類別の持込台数と旧3町別の台数の表及びグラフになります。近年は、空家になり整理され持ち込まれるケースも増えてきています。

続きまして、11ページをご覧ください。

平成4年度の伊香クリーンプラザエリアで収集及び持込されたすべてのごみ量の内訳を分類別に示したもので、令和4年度、約2,750トン余りの排出量となっています。分類別でみますと、可燃ごみが全体の約66%を占めています。次いで、資源ごみが362トン余りで13.1パーセントとなっています。資源ごみは、瓶、雑誌等の重量物があり、プラスチックは収集量が多い関係で意外ですが資源の中でも高い割合を占めています。

次の12ページは、平成5年度の4月～9月までの集計です。ごみの分類別の占める割合は、前年度の割合と比較してもほぼ同程度の割合となっています。

次に13ページ、14ページをご覧ください。量が多い資源ごみについて、その内訳を品別に表したものです。13ページが令和4年度分、14ページが今年度の4月から9月分です。

資源ごみ収集の全体に占める割合の品目はほぼ同率で推移しています。プラスチックの収集が

全体の約4分の1程度となっていますが、新聞・雑誌・段ボールは古紙を合わせると全体の36パーセント程度となっています。

今説明させていただきましたごみの実績についての数量を分類別ごみ処理実績表として、後ほどのページの別添の参考資料として2ページから5ページで数字を示しています。

また、別添資料としての伊香クリーンプラザの業務の内容ということで、フロー図でお示ししております。後ろから3ページの横長の資料1ページをご覧ください。

伊香クリーンプラザの施設については、湖北広域内の類似施設の集約により、焼却施設については平成25年4月末で休止、また、不燃ごみ、粗大ごみの破碎処理施設については平成28年4月をもって休止しており、現在、伊香クリーンプラザは、旧伊香郡3町のごみ持込の中継基地的な施設となっております。

フロー図で少し説明させていただくと、委託業者が各ステーションで収集したものは直接、クリスタルプラザやクリーンプラントへ搬入しています。資源ごみは品目により各引き取り業者へ直接搬入するものもあります。

この施設は、ごみの持込については、可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・資源ごみの一部を受け入れています。直接この施設に持込まれたゴミは伊香クリーンプラザの職員によりトラック、パッカー車によりクリスタルプラザ、クリーンプラントへ搬入しています。

また、伊香クリーンプラザ管内の不燃、粗大ごみをクリーンプラントで破碎処理後の不燃残渣については、伊香クリーンプラザの貯留施設に一時保管し、まとめて余呉最終処分場へ運び埋立てを行っています。今年度は業者委託により7月～9月にかけて250トンの残渣を余呉処分場に搬出しています。

続きまして、資料戻っていただきまして、15ページをご覧ください。先に説明しましたが、伊香クリーンプラザの焼却施設は、現在休止しており、焼却による排ガス等の排出はなくなりましたが、「施設周辺土壌のダイオキシン類調査」を継続的に年1回行っています。3か所の地点を調査しています。分析結果のまとめが15ページの測定結果の一覧表になります。調査地点は、次ページに図示しています。No.2は煙突のほぼ真下付近を調査しています。No.3は施設の南の山中、No.4は施設の少し北側の国道沿いになります。

この調査測定にあたりましては、資料採取場所のNo.1とNo.5については、現在排ガス等の排出がなくなっていること、また、28年度までの実施しております調査測定が結果が比較的低い安定した値となっているため、平成29年度から測定は行っていません。

このダイオキシンの調査測定濃度については、国が基準を定めておりまして、土壌の環境基準値は一覧の右に記載しております、1,000ピコグラムです。この基準の1,000ピコグラムに対しまして、測定結果は表のとおりの数値となっています。土壌の採取は、例年7月に行っています。今年は7月27日行いました。No.2が21ピコグラム、No.3が23ピコグラム、No.4は7.9ピコグラムであり、基準内で非常に低い値となっています。

以上で、伊香クリーンプラザ施設の運営状況の説明とさせていただきます。

引き続き、(2)余呉一般廃棄物最終処分場の埋立て状況等について
17ページ 【資料3】に基づきまして説明させていただきます。

17ページから18ページですが、まず、余呉一般廃棄物最終処分場は、先に説明いたしましたが伊香クリーンプラザは現在ごみの焼却を行っていないので、焼却灰については埋立て

処理を行っていません。

通常の埋立ての対象物は不燃ごみ、粗大ごみを破碎した後、発生する破碎残渣を埋立て処分しています。

まず17ページの表は、余呉一般廃棄最終処分場の埋立状況を整理したものです。令和5年の残渣の埋立て255トンと覆土材132トン埋立てを行い、累計で34,247トン 令和5年10月末で埋め立てています。覆土材につきましては、残渣を1.5m～2.0mの高さに引きならして埋め立てられた残渣の飛散を防止するため15cm～20cmを山土で覆土をするものです。

次に18ページをご覧ください。処分場の埋立ての残余容量についての表です。この余呉の処分場の計画埋立て容量が、35,800m³であり、昨年度は8月の大雨により進入路の法面が崩落し搬入ができませんでしたので、令和3年11月19日に現地測定を実施した結果が最新のデータです。残余容量が、12,248m³、埋立て率は65.8%、残余率としては、34.2%となっております。現時点で考えますと、現行の埋立て量を継続した場合、約20年近くは埋立て処理ができる見込みとなっております。

今年度の埋立て後の測量は11月8日に計画していますので残余率も変わってきます。

続きまして、19ページ・20ページですが、余呉処分場の浸出液処理施設で処理いたしました放流水の水質分析結果です。これについては、毎月分析する7項目、また年2回5月、11月に分析する46項目があります。

廃棄物処理法の規定によって分析項目が異なりますが、法で規定される各項目の基準値について、全般的に、基準値以内で低い値となっています。

まお、測定結果については湖北広域行政事務センターのHPで公表しています。

以上で、余呉一般廃棄物最終処分場の埋立て状況等の説明とさせていただきます。

これで資料2・3の説明とさせていただきます。

議長

ありがとうございました。ただいま処理実績と、余呉一般廃棄物最終処分場の埋立て実績及び水質測定結果について説明をしていただきましたが、委員の皆様方からご質問やご意見がございましたらお願いします。

それでは、特にご意見もないようですので、続きまして、会議次第「6. その他」について、事務局、何かありますか。

事務局

1件あります。昨年8月に発生した余呉最終処分場の豪雨災害についての改修工事の完了報告をさせていただきます。別紙資料21ページをご覧ください。21ページは、令和4年度の災害復旧補助金対応の工事で、進入路で2箇所の法面崩落がありましたので復旧を行いました。施工延長が2箇所で22m法面の高さが7～11mの高さになります。法面の下部には、鉄線のカゴに栗石を詰めた、「かごマット工」の多段積（10段～11段積みし、）上部は、盛土工により崩落を防ぐようになっています。次に22・23ページをご覧ください。22・23ページは、令和5年度に埋立地外周と一部搬入路で土砂・谷水対策をおこないました。4年度に土砂・谷水の被害があった5カ所に高さ90cm・幅1mの大型土嚢を下段に2列、上段に2列積みして山からの土砂・谷水流入防止対策を行いました。対策後は、土砂・谷水の流入は、現在ありません。以上です。

議長

ただいま、豪雨災害の改修工事完了の報告がしていただきましたが、各委員の皆様、ご質問や

ご意見がございましたらお願いします。

委 員 大型土のうの設置ですが、応急的処置かこれで完成になりますか。

事 務 局 大型土のうにつきましては、耐用年数が3年から5年である意味応急的ではあり恒久的なものではありませんので劣化等により破損しますのでやり替えることは必要になります。

議 長 よろしいですか。

他にありますか、ないようでしたら議事はこれで閉じさせていただきます。委員の皆様のご協力により、円滑に議事が進行しましたことをお礼申し上げます。

本日はお忙しい中、ありがとうございました。

事 務 局 委員長さまありがとうございました。

委員の皆様には、本日の伊香クリーンプラザ管理運営委員会がスムーズに終了しましたことに
お礼申し上げます。これを持ちまして、管理運営委員会を閉会とします。

ありがとうございました。

(閉会時刻 午後3時40分)